

平成23年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称		〔27〕 東京都台東区立いけのはたデイホーム				
指定管理者の名称		社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H22. 4. 1 ~ H27. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2) 類似施設の管理実績	たなかデイホーム					
(3) 経営状況	[社会福祉事業会計] (22年度決算ベース) 歳入2,679,635,858円, 歳出2,542,831,771円, 収支差額13,680,487円					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区池之端2-1-22					
(2) 設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3) 利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4) 開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日～2日を除く) 8時30分～17時15分					
(5) 規模	延べ床面積 4,310.65㎡の内194.74㎡ RC造地上4階のうち1階の一部(忍岡小学校内)					
(6) 人員体制	4名 内訳…介護職員(常勤1、非常勤2)、看護職員(非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1) 委託事業	①通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)、②介護予防通所介護(送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等)(定員15名)					
(2) 自主事業	自主事業は行っていない					
4. 予算決算の推移						
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
予算	委託料(22年度から)	0	0	0	0	0
	料金収入等	26,100,000	28,628,000	28,627,000	28,342,000	28,876,000
	管理経費	26,100,000	28,628,000	28,627,000	28,342,000	28,876,000
決算	委託料(22年度から)	0	0	0	0	0
	料金収入等	37,020,299	41,306,581	40,961,962	44,756,333	48,601,529
	管理経費	30,397,162	32,619,050	27,426,873	25,378,471	24,651,945
	収支	6,623,137	8,687,531	13,535,089	19,377,862	23,949,584
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	19年度	20年度	21年度	22年度
開館日数		日	311	311	311	312
定員		人	15	15	15	15
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(24年度)	20年度	21年度	22年度
利用率		%	90.0	87.9	80.9	74.7
利用者数		人	4,200	4,102	3,773	3,496

7. 平成22年度評価結果に対する現在までの取組み

利用率向上のため、季節に合わせたクッキングや根津神社への外出など特色あるサービスの提供を行っている。

8. 評価項目 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.0]	(a) 施設の目的達成	[2]	(f) 開館時間等の遵守	[2]
	(b) サービス水準	[2]	(g) 自主事業の成果	[-]
	(c) 職員配置	[2]	(h) 個人情報保護	[2]
	(d) 職員研修	[2]	(i) 緊急時対応マニュアル	[2]
	(e) 案内・接遇	[2]	(j) 警備・防犯体制	[2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検	[2]	(e) 危険箇所等の確認	[2]
	(b) 備品の管理	[2]	(f) 管理記録の作成・保存	[2]
	(c) 清掃・衛生管理	[2]	(g) 業務委託の事前承認	[2]
	(d) 施設の修繕	[2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3) 利用者の満足度 平均 [1.8]	(a) 利用者・第三者機関の評価	[2]	(d) 利用しやすい環境整備	[2]
	(b) 苦情・要望への対応と報告	[2]	(e) 関係団体・地域との関わり	[2]
	(c) 利用者数の目標達成	[1]		
(4) 歳入歳出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行	[2]	(c) 収支計画の達成	[2]
	(b) 経費削減のための取組み	[2]	(d) 利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価

S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1) 事業の運営	A	事業の運営は、全体的に適切に実施されている。
(2) 施設の維持管理	A	各種保守点検及び清掃・衛生管理については、全体的に適切な対応が行われている。施設の老朽化に伴う修繕等についても迅速に対応されている。
(3) 利用者の満足度	B	満足度調査の結果も概ね高く、毎月利用者に関き取りを行う「座談会」を設け季節に合わせたクッキングや根津神社への外出など、要望を反映したプログラム作りを行っている。利用率は減少しており、改善の必要がある。
(4) 歳入歳出	A	利用率は減少しているものの、管理経費の削減や収入確保により収支改善の努力が見られる。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

要努力 利用者の声を聞く「座談会」を設け、要望を反映したプログラム作りを行うなど利用者から好評を得ているものの、利用率は減少しているため、更なる利用率向上のための努力が必要である。

11. 平成23年度評価結果に対する今後の対応

満足度調査の結果も概ね高く、利用者本位のサービスを提供しており、施設の管理運営も全体的に適切に実施されている。より一層の高い水準のサービスの提供を行いながら、利用率の向上に繋げていく必要がある。また、更に管理経費の削減に努め、収支状況の改善に努めていく。